



迎春

広報 おおねにぬ

昭和54年1月号 No.312

編集と発行 鹿兒島県肝属郡大根占町役場
総務課文書広報係
電話 (09942) 2-0511~0515
印刷 新生社印刷 (09944) 3-2238

町の人口 昭和53年12月1日現在推計人口
男 4,503人 女 5,169人 計 9,672人

11月1日より19人減



墓地公園から町内を望む



年頭によせて

町長 大西幸夫

あけまして

おめでとうございます。

昭和54年の新春を町民の皆様方と共に迎えることができました。とは、何よりの喜びであります。昨年を省りみますと、国内的にも国際的にも非常に多難な年であったと思います。

石油ショック以来の不況が回復しないうえ、円高による構造不況が加わって、企業の倒産や事業の縮小等が相つぎ、失業者の増加、就職難等誠に不安な社会状況でした。また、黒字べらしの名目による農産物等の輸入拡大の外圧もあって、農業面においても、余断を許さぬ状況のうちに推移し、混乱の中で昭和53年も暮れてゆきました。町政のうえでも多くの課題を抱えて新年を迎えることになりました。

この一年を考えますと、本年はさらに厳しい年であることが充分予測され、一層身の引き締まる思いであります。

道路交通など生産基盤の整備、農業をはじめとする産業経済の振興、社会福祉の充実等、町民の希望と期待は誠に複雑多岐にわたってきており、町政に多くの問題が山積いたしております反面、不況により国家財政が非常にひっばく

大根占町民憲章

- ※ 家庭の建設
お互いの対話を深め、明るい家庭をつくりまします。
- ※ 秩序のある社会
にこやかにあいさつをかわし、平和な住みよい町をつくりまします。
- ※ 時間励行と生産の増進
時間と物のむだを省き、生産を高め、豊かな町をつくりまします。
- ※ 健康の増進
規律正しい生活と体力の増進につとめ、健康で明るい町をつくりまします。

昭和54年度

成人式典

54年成人式典が次のとおり開催されます。先に申し込んでもなかった方なども遠慮されずに参加して、大人の仲間入りを決意し、友情の輪を広げてください。

○期日：昭和54年1月3日
○時間：午前10時から12時
○場所：農村勤労福祉センター

内容
(1) 式典 (2) 若者のつどい
第一部：わたしの主張（新成人と青年団員による発表）
第二部：レクリエーション（フォークダンス）
第三部：記念植樹
記念写真撮影
※ 記念植樹 新成人1人百円を当日負担する。
※ 服装 平服で参加してください。

※ 該当者は、昭和38年4月2日から昭和44年4月1日まで生れた方となっています。

新春を迎え

議員としての新たな決意をもって

町議会議長 皆倉 松二



皆さん、新年明けましておめでとうございます。
お揃いでいい年をお迎えのことと心からお祝い申し上げます。

迎えました新しい年が、平穩なうちに活気に満ちた、いい年でありますようお願いいたします。

迎えました新しい年が、平穩なうちに活気に満ちた、いい年でありますようお願いいたします。

今日のうちに、物質文明の発展が急速に進み、昔と生活様式が大きく変わっても、やはり新しい年を迎えますと、来し方を振り返り、今年こそはと決意が新たになるのは、昔も今も、そう変らないと思います。

町政の面では、いろんな難問題が山積したまま年を越すことになりました。

今年も皆さん方の御理解と御協力をいただきながら、議会としての職責を果たしていきたいと思います。また、今年私は私ども議員としての任期満了の年であります。残された

三月余りの任期を、新たな決意で皆様方の期待に応えねばとお互に誓い合っているところでございます。

私事に亘って恐縮に存じますが、私、昨年七月病を得まして四ヶ月の間、入院生活を余儀なくいたしました。この間、多大の御迷惑をおかけいたしました申し訳なく存じているところでございます。

また、お寄せいただきました御厚情に対し、心から感謝申し上げます。

目下、自宅で静養させていただいていますが、日々快方に向いつつございますので、よろしくお願い申し上げます。

新しい年が皆様方に幸せをもたらす年でありますよう、祈念いたしまして御挨拶にさせていただきます。

心の糧を読書に求めて

親子巡回セミナー

親子読書のすすめ方、読書会にも本の世界にはいろいろと豊かな想像性と広い視野が、ものの見方、考え方を育てよう、と、さる12月5日親子読書巡回セミナーが本町で開催されました。

児童文学、読書活動で有名な副田先生や県立図書館の専門の先生方のご指導を受け、読書の必要性、親子読書のすすめ方、読書会

のつくり方等を学習しました。また、池田小学校PTA会長・青木稔氏が「我が家の親子読書」をテーマに研究発表をし、討議にも熱が入り、読書活動の必要性を深く感じさせられました。

本町においては、いく分読書活動が遅れているような感がありますので今後、町公民館図書室の利用や町移動図書館(町内10カ所に配本)、学校図書室の利用を促進しなければなりません。どうぞ身近かな本を手にとって、心の糧を読書に求め、楽しい雰囲気の家づくりを努められるよう要望いたします。

生活にうるおいと趣味、知識の領域を広げてもらうと五十三年度後期の町民講座(2講座)を開設いたします。週一回、1日2時間の時間を見つけられる方は、遠慮は無用、どしどし申し込みください。

期間 1月(第2週) 13月 毎週1回
受講料 無料 (自分で使う道具等は自己負担)

健康づくりをめざして9月

初心者

募集

後期町民講座

※絵画

火曜日・午後7時 30分

中央公民館

講師 深川 直義

※民謡

水曜日・午後7時 30分

中央公民館

講師 上玉利 三司

※詳しい問い合わせは町社会教育課(電話②一〇五一七)まで。

修了生に期待!

町スポーツ教室

健康づくりをめざして9月

みんなの街です。美しく

吸いがらの投げ捨てはやめましょう。

Smokin' Clean



吸わない人への思いやり

大切なエチケットです

日本たばこ会社

飲酒運転は絶対やめよう

— 死亡率は平均の3、2倍 —



年末・年始は気分的にあわただしくなり、スピードの出過ぎ、無理な追い越しなどの違反運転が目立つようになります。

なかでも、この時期に増えるのが、飲酒運転による事故です。アルコールは自分は大丈夫だと思っ

ても、年末年始は、特に飲酒の機会が多くなります。くれぐれも注意を……。

酒酔い運転厳禁「正月だから」は許されません

理性をマヒさせ、判断力を鈍らせるところに、その怖さがあります。

運転中、信号を見忘れたり、歩行者に気が付いても、ブレーキ操作が間に合わないなど、正常時に比べて動作の遅れが目立つようになります。

20歳を記念して

国民年金に加入しましょう

満20歳になると、国民年金に加入できます。若い人は、とかく「老後なんてまだまだ先の話」と思いがちですが、将来受け取る年金は加入が早ければ早いほど有利なのです。今後、老人の占める割合は増える一方で、老後の生活設計は、若いうちから考えておきましょう。

そのためには20歳になったのを機会に、国民年金に加入しましょう。

相互の和と団結を高めて

第一回 母子・寡婦福祉大会

母子・寡婦の相互の和と団結を高めて今後の福祉諸制度の一層の充実発展をはかるため初めてのころみとして、第一回大根占町母子・寡婦福祉大会・スポーツ大会がさる12月8日町福祉センターと大中

グランドで盛大に開催されました。午前中は、肝属福祉事務所長や郡末亡人会長などの来賓を迎えて、関係者250人が出席。大会会長の挨拶や表彰式

のあと、神川上の水流チヨ子さんと瀬戸山の落司フヂエさん等の、苦しかった頃から光をみい出すまでの生々しい体験発表があり、関係者も聞き入り、目頭をおさえる風景がみられました。

肝属地区農村振興大会農業者体育大会がさる10月24日、鹿屋市の笠ノ原ドライブイングランドで行なわれました。当日は、本町からも男女バレーボールチームが参加し、大活躍。堂々たる成績をあげました。とくに、バレーボール女子チームにおいては、県大会出場権を獲得し、男子チームも県大会出場は逸したものの第二位を獲得しました。

県農村振興大会で準優勝！

本町の生活改善グループ



肝属地区農村振興大会農業者体育大会がさる10月24日、鹿屋市の笠ノ原ドライブイングランドで行なわれました。当日は、本町からも男女バレーボールチームが参加し、大活躍。堂々たる成績をあげました。とくに、バレーボール女子チームにおいては、県大会出場権を獲得し、男子チームも県大会出場は逸したものの第二位を獲得しました。

また、肝属代表に選ばれた本町女子チームは11月10日開かれた県農村振興大会農業者大会に出場。各郡内から選ばれた強豪8チームを相手に奮闘し2対0のストレートで順当勝ちして決勝戦にのぞみまし

た。決勝戦は相手の始良地区代表国分市若妻グループに善戦しましたが、惜しくも敗れました。しかしながら各チーム強豪チームをなぎたおし、この大会で準優勝を飾った実力はチームワークと練習のたまものといえましょう。来年は必ず優勝するようにがんばってほしいものです。

（選手）
笹原としえ 鳥越かね子
段 智美子 飯屋ミツ子
志崎美代子 小牧富美子
押領司ノブ 岩切 頼子
大田中テル 黒瀬ミツエ
（監督） 池田 清
（責任者） 隈元キヨ子

文化財探訪⑨

ヒゼン マユミ
(ニシキギ科)



県下では大根占町と笠沙町に自生地がある。根占町と吾平町には庭木として植えた大木がある。自生地のうち神川中原の80余本、横尾岳の17本の群落が1番大きい。実は12月中旬から真赤に熟す。庭園木として珍らしい。

第21回県児童生徒作文コンクール入選

＊入選

迫 ひろみち 大小一年
「ぼくがこまっていること」
長 久美子 大小三年
「墓まいり」
三宅 めぐみ 大中一年
「祖母の手と涙」

あなたに「一言」

公共施設は
みんなの施設

段 小百合 池中二年
「馬鈴しょ堀り」

私と赤ちゃん

⑪

神川城 今熊 ミツ子さん

憲作ちゃん(3ヶ月)

憲作は生まれたときは3,400gでした。現在は7,000gで順調に育っているようです。また、今月から離乳食を始めようかと思っています。私達、家族はたばこ耕作と肉用牛の飼育が主です。私は子供の育事におわれて仕事がありません。主人(悦郎さん)にすまないと思っています。



憲作の名前ですが、これは主人が本で調べ、今熊の姓と憲作の名の画数があつたので付けたそうです。将来のことはわかりませんが、子供達の立場になって考えてやりたいと思います。

太陽の子運動推進員

神川中 諏訪原 優子さん



明けておめでとうございませう。私は推進員に任命され12年になります。私の場合は公民館講座から入り、色々な勉強をやりたいと思っています。現在、神川校区では、私の

ほか2人の推進員さんがいらつしやいます。8人で連絡をとりあい、妊婦さんや乳児をもつ主婦の方々に對して、声かけ運動だけでも訪問いたしますが、桜原や中原には推進員さんがいらつしやらないので電話連絡をしています。この12年間を通して、色々な勉強をして自分や主人の為に役立ったと思います。私達ももう若くないので婦人会あたりで次代に活躍する後継者を育成してもらいたいですね。



移動交通事故相談所が1月10日(水曜日)に開かれます

交換手数料
通常はがき 一枚：三円
往復はがき 一枚：六円

第七回

オリエンテーリング大会

年賀状で

住所録の整理を

お正月に受け取った年賀状で住所録の整理をしましょう。差出人の郵便番号や住居表示が変更になったもの、住所が移転したものは、この機会に住所録に控えておくことと便利です。

◎書き損じた郵便はがきの交換を
書き損じたり、汚したり、誤って印刷したりした官製はがきや郵便書簡は次の手数料で新しいものと交換できます。

ただし、料額印面(郵便切手に相当する部分)を汚したり、傷つけたりしたものは交換できません。

郵便による不在者投票証明書の有効期間満了のお知らせ

昭和49年の公職選挙法の一部改正で創設された郵便投票証明書の有効期間は交付の日から4ヶ月とされています。

現在、交付されている郵送投票証明書は昭和50年1月20日以降に交付されたものがほとんどで、昭和54年1月20日

以降期間が満了することになります。該当する選挙人は新たに交付申請の手続をしてください。

また、身体障害者で両下肢体幹にあつては1級または2級、心臓、じん臓、呼吸器の障害にあつては1級から8級

子ども会・職場・家族
▽チームの人員
子ども 3〜5人
一般 2〜4人
※詳細については、部落広報等でお知らせします。

第13回県林業祭

▽場所 鹿屋文化会館
▽とき 昭和54年1月19日
▽催しもの
○式典 (10時から)
○アトラクション
陸上自衛隊演奏
肝属地方郷土芸能
○展示会
○記念植樹
○間伐実演会
○林業相談コーナー
○苗木無料配布(1,300人)
○展示即売
林産コーナー
林業器具コーナー
農産物コーナー
などいろいろな催しがあり
ますので多数ご来場をお待ち

までの障害者手帳を所持している人でまだ郵便投票証明書の交付をうけていない人も手続をしてください。

昭和54年4月には統一地方選挙が執行されますので、選挙時に混乱を生ずることのないよう選挙以前に交付手続をしてください。
詳しいことは選挙管理委員会まで。

しております。

タコあげは

電線のないところで

タコあげのシーズンです。タコを電線の近くでは絶対にあげないようにしましょう。毎年九州で約5000個のタコが電線にかかっています。タコをとろうとして電柱にのぼったり電線を竹ざおなどでつづくのはたいへん危険です。また、そのために停電して近所のみなさんにたいへんめいわくをかけることがあります。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

猟銃をもつあなたへ!!

ケーブル線路に銃弾が当たりますと多くの重要回線が不通となり新聞、報道、警察、消防など社会的に大きな迷惑になります。また、一たん事故を起こしましたら、直接復旧費や通話休業損失など多額の損害賠償を負担していただくこととなりますのでケーブル線路に向けて発砲しないようお願いいたします。

善意の話題

歳末たすけあい募金運動に多くの方から募金をいただき本紙をかりまして、お礼申し上げます。

◇神之浜2区の河野ムメさんからは年金の端数や買物のおつりなど、千八百八十円。
◇大阪市西成区「主婦の店」の辰巳信芳・信子さんから店の売上金の中から二万五千九百五十円
◇神之浜2区の鶴田ヨキヨさんからは買物のおつり、千七百八十一円を御寄附いただきました。

すずしろの里へ

錦江園の飯屋清人さんから
指宿市の村川広秋さんから
金一封
大阪市の川越富美子さんから
菓子
鹿児島市の前田孝弘さんから
シャンプン

広報紙の謝礼

沖縄県那覇市在住の
岩崎 豊さんから金一封

おわび

広報11月号の「ご誕生おめでとう」の欄で、大園美さんが大久保となっていました。これは川北の間違いでした。おわび申し上げます。

1月は町税過年度分の徴収月間です